

整備事業  
I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(三重県 平成23年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①					成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②					成果目標の具体的な実績②	特別加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考		
				計画時(平成20年)	1年後(平成21年)	2年後(平成22年)	3年後(平成23年)	目標値(平成23年)				達成率	計画時(平成20年)	1年後(平成21年)	2年後(平成22年)	3年後(平成23年)					目標値(平成23年)	達成率	交付金	都道府県費					市町村費	その他
四日市市	三酒施設園芸振興協議会(トマトイチゴ)	(トマト、イチゴ)	(出荷規格品の向上)全出荷量に占める上位規格品の割合を12ポイント増加	トマトの秀品割合26%	30%	35%	38%	38%	100%	秀品率が12ポイント向上した	(付加価値の向上)全出荷量に占めるブランド品の割合を25ポイント増加	高糖度トマトの割合10%	15%	20%	39%	35%	116%	高糖度トマトの割合が29ポイント増加	生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス39棟、内部装置及び付帯施設11,918㎡	148,050,000	62,500,000	0	2,649,000	82,901,000	H22.3.31	秀品率の向上および全出荷量に占める高糖度トマトの割合の増加目標が達成できた。	計画通り秀品率が向上するとともに、全出荷量に占める高糖度トマトの割合の増加できており、事業効果が発揮された。今後も適切な管理を継続し、経営の強化を図りたい。			
菟野町	(株)片岡ファーム	(ねぎ、イチゴ)	(労働時間の削減)単位面積当たり労働時間を31%削減	ねぎの労働時間334時間/10a	334時間/10a	312時間/10a	227時間/10a	230時間/10a	103%	労働時間を32%削減した	(コスト削減)単位収量当たり費用合計を21%削減	ねぎのkg当たり費用128円/kg	115円/kg	105円/kg	95.4円/kg	101円/kg	121%	kg当たり費用を25.4%削減した	生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス4棟、内部装置及び付帯施設2,880㎡	47,250,000	22,500,000	0	0	24,750,000	H22.3.31	労働時間の削減目標および単位収量当たりの費用が削減できた。	計画どおり労働時間が削減されるとともに単位収量当たりの費用が削減できており、事業効果が発揮された。今後も適切な管理を継続し、経営の強化を図りたい。			
四日市市	水沢かふせ会製茶共同組合	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】(品種構成の適正化に関する目標)従来品種と異なる高品質品種の作付面積を5%以上増加	従来品種と異なる高品質品種の作付面積2.03ha	2.41ha	2.60ha	2.80ha	2.38ha	118.0%	従来品種と異なる高品質品種の作付面積が38%増加した	【畑作物・地域特産物(茶)】(栽培技術に関する目標)10a当たりの窒素成分施肥量の5%以上の削減	窒素成分施肥量74.9kg	74.6kg	65.6kg	72.6kg	64.2kg	####	窒素成分施肥量が3%減少した	農産物処理加工施設 生葉流量計2式 ボイラー2式 蒸機2台 ねり機(グリーンモア) コンベヤ類	38,969,700	18,557,000	0	1,484,000	18,928,700	H22.3.31	保肥力を高める土壌改良技術が進まず施肥削減は達成できなかったが、品種作付面積は達成できた。今後は、堆肥・有機系肥料の選定・投入量を再度検討する一方で、効果的な施肥・分肥に配慮していくなど、施肥量削減に取り組み環境に配慮した茶栽培に努めてまいります。	今後も施肥量削減への取り組みおよび茶樹の改植を推進し、地域のモデルとなる経営となるよう支援していく。			
四日市市	すいざわ茶生産組合	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】(品種構成の適正化に関する目標)従来品種と異なる高品質品種の作付面積を5%以上増加	従来品種と異なる高品質品種の作付面積8.71ha	9.16ha	9.53ha	10.58ha	10.19ha	103.8%	従来品種と異なる高品質品種の作付面積が21%増加した									農産物処理加工施設 ボイラー250k	2,744,700	1,307,000	0	0	1,437,700	H22.3.31	目標は達成できた。今後は、長期的な視点でもって市場ニーズの動向を踏まえながら、従来品種と異なる高品質品種の選定を考えてまいります。	今後も改植を推進し、品種による作期分散による茶工場の稼働率向上等の経営体質の強化を支援していく。			
鈴鹿市	南グリーンつばき	畑作物・地域特産物(茶)	従来品種と異なる高品質品種の作付面積を5%以上増加	作付面積1.6ha	2.5ha	2.8ha	3.35ha	2.2ha	152.0%	従来品種と異なる高品質品種の作付面積が109%増加した	荒茶平均販売価格を3%以上増加	平均販売価格1,065円	1,063円	1,084円	1,037円	1,171円	88%	荒茶平均販売価格が2.6%減少した	緑茶加工施設 集塵機付高速切断機(モガ茶)	4,000,000	1,904,000	0	0	2,096,000	H22.3.29	品種作付面積は達成できたが、市場茶単価の下落、価格の高い一番茶割合が少なかったことも影響し、販売単価は未達成となった。今後は、品質重視の摘期摘採を行い、販売価格向上に努めていく。	未達部分については茶単価の向上を図れるよう高付加価値化等への取り組みができるよう支援を行う。			
鈴鹿市	株式会社鈴鹿みどりの大地	地産地消	事業実施主体が所在する市町村内(鈴鹿市・亀山市)に向けた出荷量を10%以上に増加させる。	鈴鹿市・亀山市内への出荷70,000千円	170,165千円	206,537千円	100,000千円		295%	地域内への流通額が295%まで増加した。									農産物直売書及び直売書付帯施設(常温・冷蔵ケース、農産物等自動販売機、POSレジ、トイレ、ストックヤード等) 交流施設・地域食料供給施設及び付帯施設(厨房機器直売施設419㎡ 地域食料供給施設(厨房機器、冷蔵庫等機器、テーブル、POSレジ等)184㎡ 事務所等248㎡	94,932,600	45,206,000	0	0	49,726,600	H22.4.30	事業対象施設である直売所の契約農家による地域内での仕向高は目標値を達成できた。	事業対象施設である直売所の契約農家による地域内での仕向高は大きく向上しており、事業効果は十分に発揮されている。今後も適切な運営管理により経営の強化を図りたい。			
都道府県平均達成率				149%				平均達成率については、目標の100%以上を達成しているが、2点の目標について未達成となっている。今後も全目標を達成するため、適切な指導を行う。																						

(注) 1 別紙様式1号の2の1に準じて作成すること。  
2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合には、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。  
3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。  
4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。  
5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。  
6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。